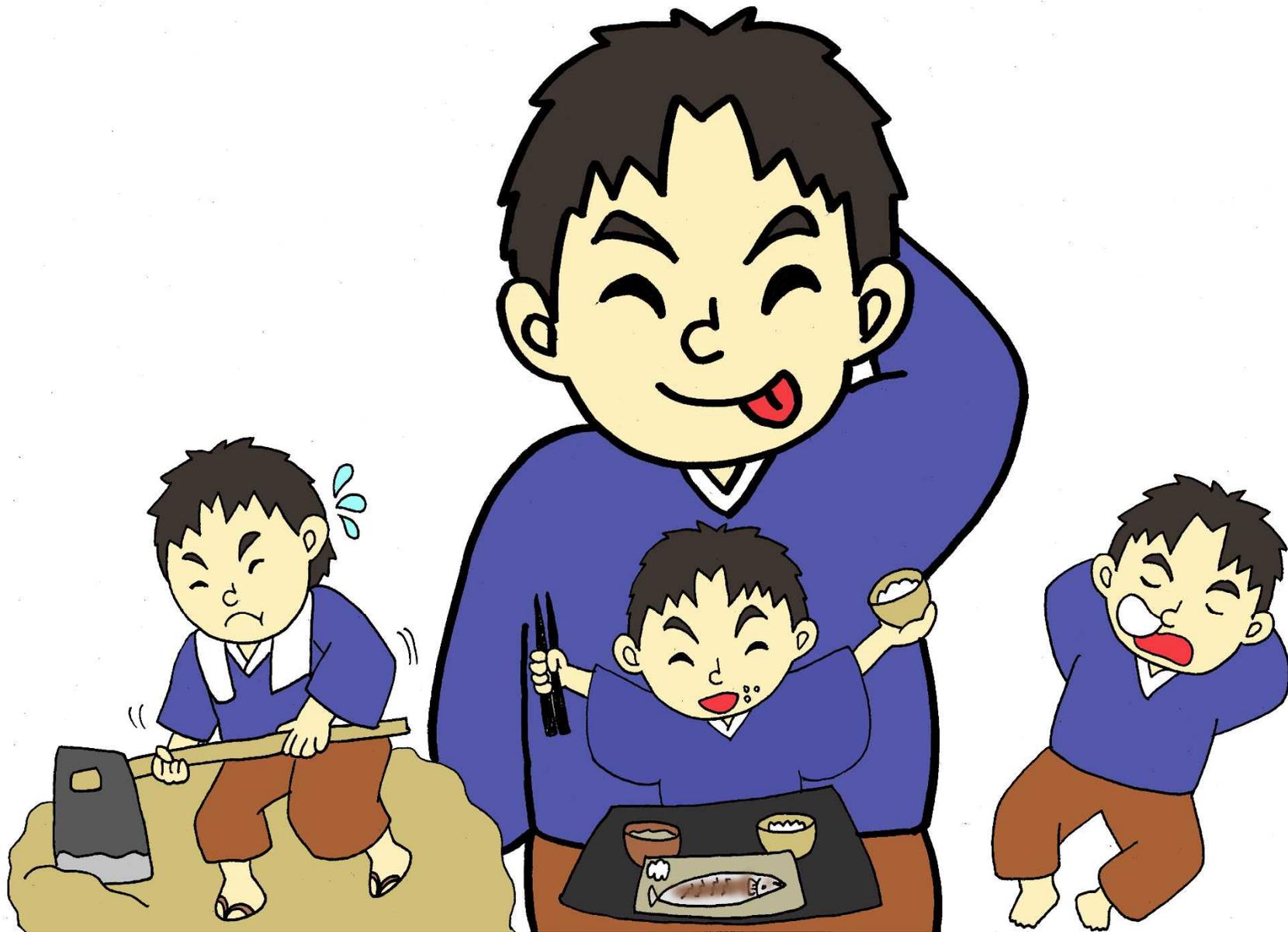


どんづあな

尻穴のぞき (津軽弁)



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所
イラスト：やざわ ゆな
カラーリング：みやかわ みなみ



昔むかし、ある村さ、源作てす若者あいであたど。この源作、気持ちこあいい若者だばて、少しモツケでいだずらコ好きだ若者であつたど。

ある暑ーい、夏の昼過ぎの事だ。昼飯前（ちゅはんめ）に一働ぎして、家さ戻ってまんま食って昼寝してがら、又畑さ出掛けだど。

いつも通る道（けんど）のそばの川のはだに、一本のしだれ柳の木あたど。

柳あ、青々どこんもり繁ってせ、その下の日陰こで、一匹の狐あ、気持ど良さそうにして

寝であたど。

それば見た源作、いつもの癖で、ろお、ムラムラどいたずら心わいで来た。

これあひとつ、どってんさへでやるべがなど思って、音コしねように、こちよらっどそばさ寄って行て、いきなり耳元で『ワンワン！ワンワン！』て、犬の真似してほえだど。



狐あ飛び上がって驚いで、ボンど跳ねだど思ったきや、柳の枝さ、頭ガッツどぶつけで『ケーン』て叫んで、川の中さ、ポチャーンて落ちだど。

その狐のあわでだふじやま、あんまりおがしがったもんだどごで、源作あ『アッハハハ、アッハハハ』て、腹かがえで大笑いしたど。



狐あ水の中からアップアップて頭ば出して、犬かぎならぬ狐かぎで泳いでせ、

やっと向こうの岸さ這い上がってよ、くやしーんた顔コで、源作とばにらみつけで、ブルブルって体の毛の水切って、林の中さ逃げで行ったんだど。



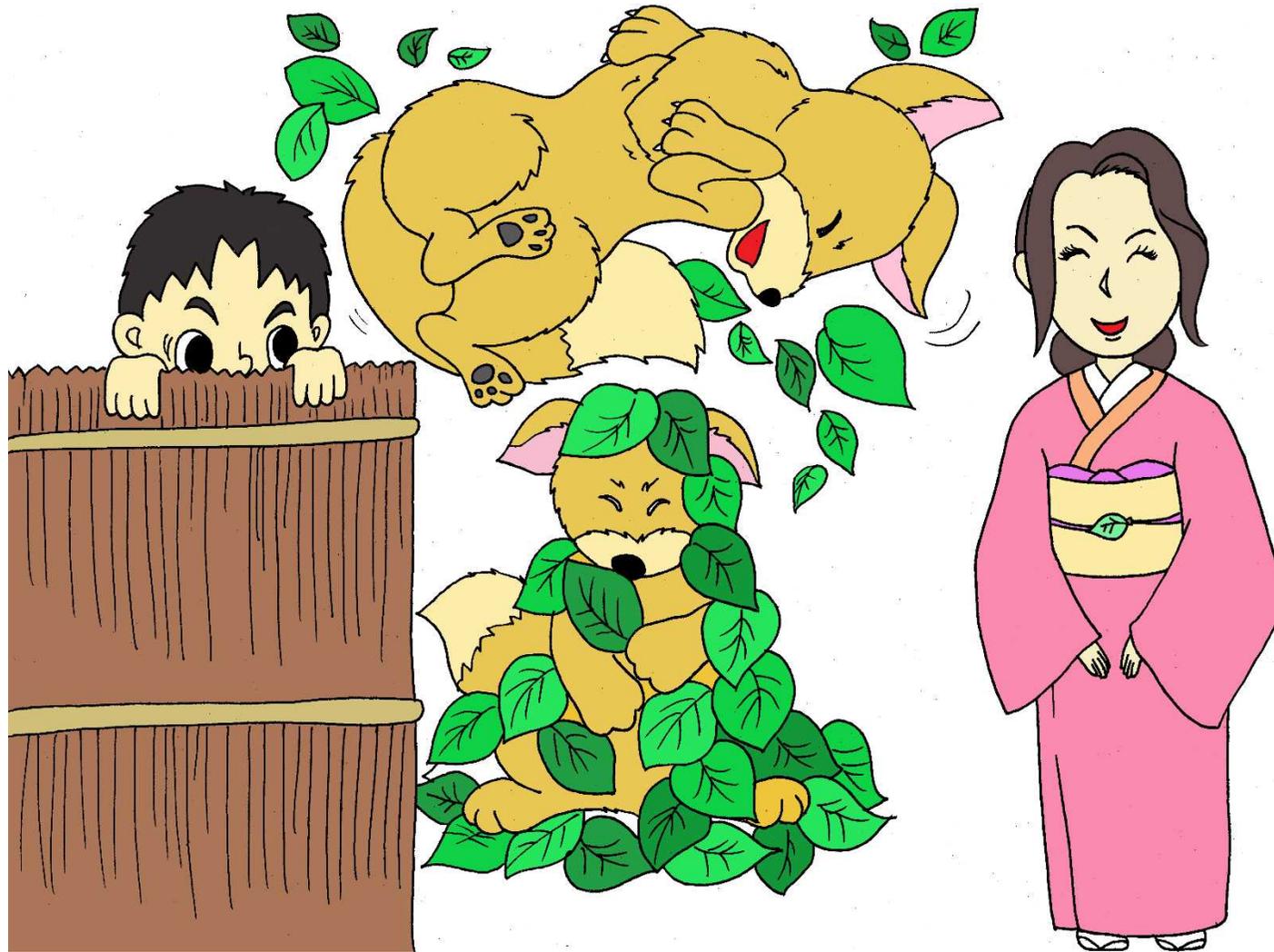
源作、笑い止まらねで、
『だーまさえだ狐ッコ、だーまさえだ
狐ッコ、こんだあ狸に化がされなー』
て、鼻歌うだいながら畑さ行ったど。

源作あそれから、畑でせっせど仕事
してるうちに、狐の事だの、すっかど
忘れでまたど。



次の日、まだ昼ま過ぎに畑さ出掛けだど。又、川のそばば通ったばて、こんだ柳の下さ狐コあいねであた。

源作あ、昨日の狐あどしたべなど思いながら畑の方さ歩いて行っただど。その時、畑の向こうの垣岸この向こうで、昨日の狐あ何だがゴソゴソやってらんだど。

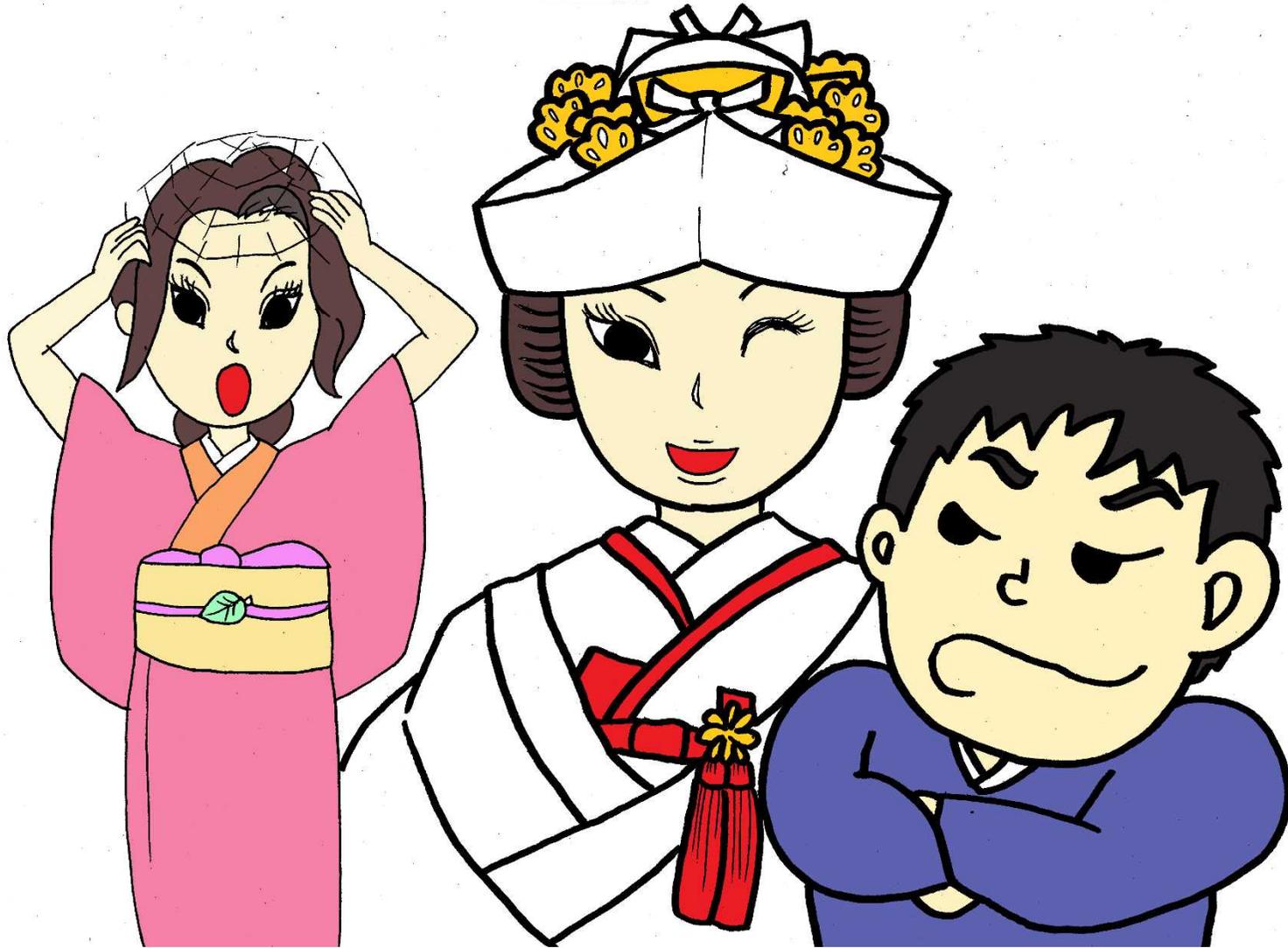


こちよらっと近づいでみたら、何も知らねえ狐あ、木の葉ごと一枚一枚、前足で体さ
ペタペタど貼ってらど。

体さいっぺえ葉コつけだと思ったきや、こんだくるっと一回転した。

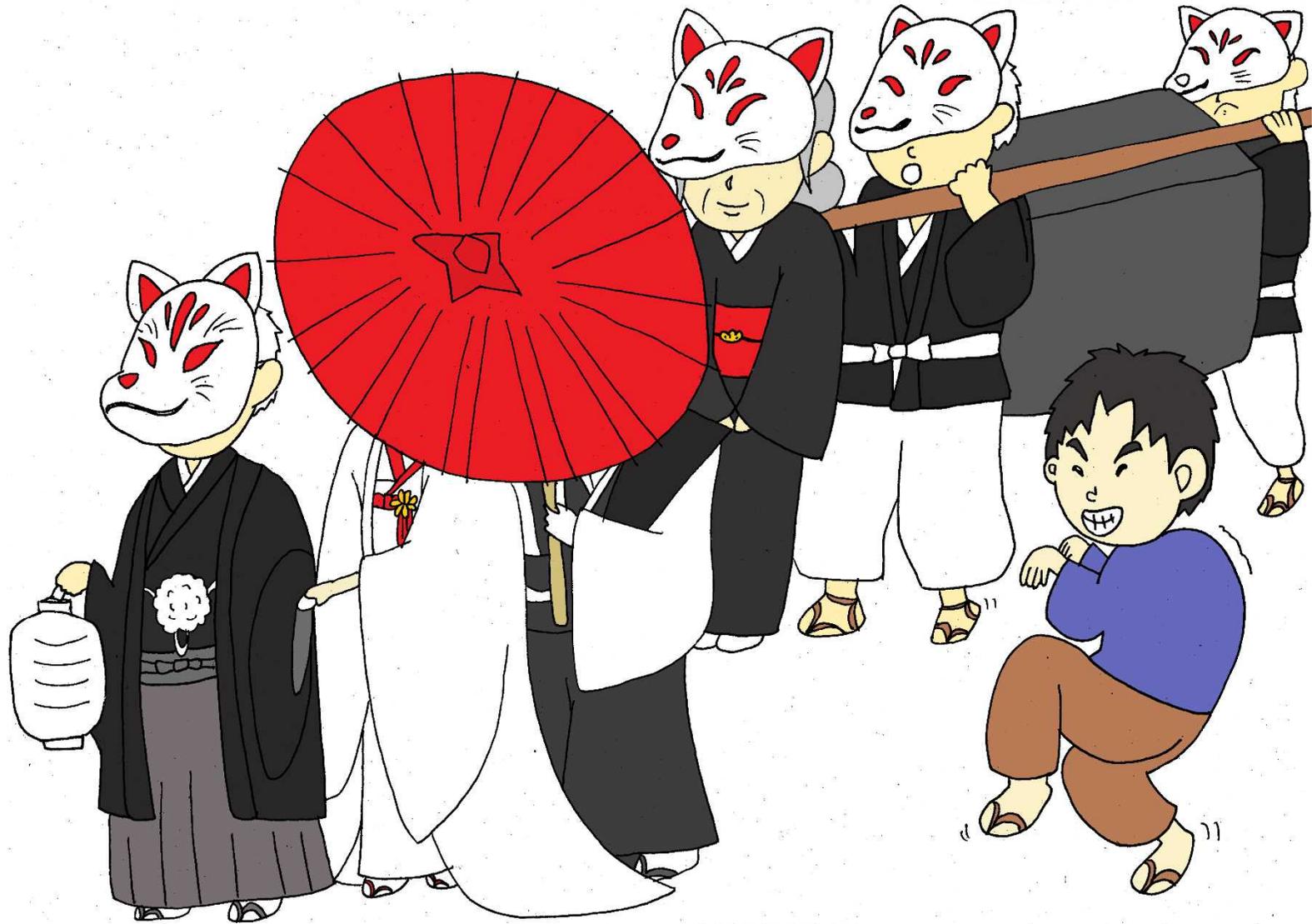
したきやろおー、きれいがだだめらしこになったど。

源作あ、なんぼうまぐ化げでも、我ねかて見られでらんだのにど思っておがしくてあた。



したども、今声出へば逃げでまると思て、だまってらきや、こんだ狐あ、クモの巣ばぐるぐるど頭さ巻きはじめだ。

そしたきや、それあ、嫁コノ角かぐしになつて、どう見でも本物の嫁コそっくりになた。『あらあ、めごい嫁コになたな。したばて我だばだまされねえど』と思いながら、それでも仕事も忘れで見でいだど。



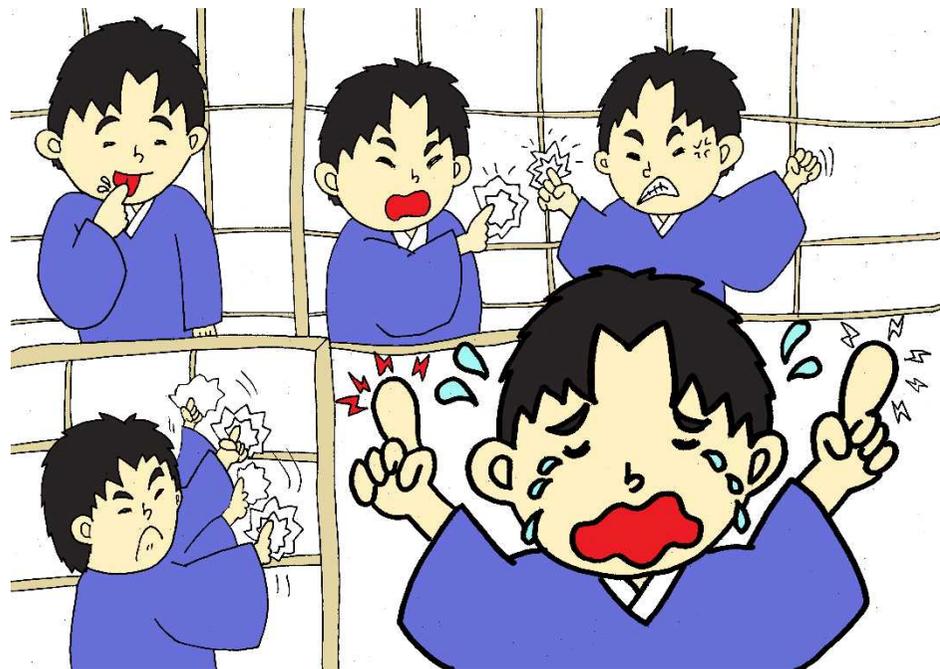
そのうちに日あ暮れで、薄暗くなってきた。
したきや、急にあたりあ、ガヤガヤどさわがしくなってきたよ、提灯ば持った男衆あ、
たんす長持ちかづいだりして、ジョロジョロど出はて来たど。

源作あ『ハハハ、これが狐の嫁入りずもんだな。これあめつたに見られねえ、見ものだぞ』
ど思て、こそらっと後ばかだって行つたど。



ズーッと行ったきや、嫁コの行列あ一軒家の家さ入ったど。
ここの家あ今日祝言だどごで、中から賑やがだ声だの音だの聞けできたど。
いたずら好きの源作あ、よっぽど『おおい、それあ嫁コに化げだ狐だぞー』て叫ぶ気なたども、
ぐっところえで、家の中の様子ば見る気なて、家のそばさ行ったばて、話し声ばり聞けで、家の
中何も見えねど。

そこで、指ば舐めて、障子さ穴コあけで見る気な
たばて、ここの障子紙あどしたもんだがさ、皮だけ
んたに固くてシネくて、ながなが穴あがねんだど。
源作あ何回も指ば舐めで、そちこちど突いだばて、
障子紙あ裂げねえ。



あんまり穴あがねえもんだど
ごで、きまげでゲンコツでド
ン！て突いだきや、穴、ボコツ
とあいで、コブシあ手首までズ
ボツと入ったど。

そのとたんにだ、源作あ、ドーンと蹴飛ばされで、あおむけにのつつどとつくらがったんだ。

ハッと気いついだきや、まだお日さま高く、源作のまわりさ、村の人達みんなして寄ってきて、とりかこんでのぞき込んであった。



したきや、一人のオド『源作あ、お前、家の馬の尻穴（どんずあな）さ手突っ込んで、何してらんだば』て聞いたずおん。

そしたきや、倒れでら源作の顔さ、馬の糞あボダボダど落ちできてせ、源作あ『ウワー、臭せじゃ臭せじゃ、ペッペッペ』てして、道（けんど）わぎの川さジャポーンて飛び込んだ。





源作あ障子だど思ッてドンて突いであつたのあ馬の尻でよ、ズボツと穴あげだど思ッたどごあ尻穴（どんずあな）であつたのせえ。

狐さいだずらして川さ落とした源作あ、その狐にかて、しっかど、仇とられたんだど。

今の世の中あ、人間の方が一方的に獣ばいじめでるばて、昔あ人と獣あ化がしたり、化がされたりで何だがおもしれえ世の中であつたんでねべがのお。

とっちばれ。